

ストップ温暖化センターみやぎ「通信」Vol.26

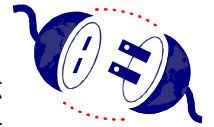
推進員候補者研修 始まる

地球温暖化防止活動推進員の候補者に対しての養成研修を始めました。今年度で推進員の募集は 3 期目となり、14 名の方が集まりました。

今年の推進員研修の特徴は、先輩の推進員(1 期生、2 期生)に講師として対応してもらおうということです。12 月 3 日には佐藤清さん(1 期生)を招き、地球温暖化の原因、影響、対策について科学的な仕組みや京都議定書の枠組みなどについて講習を行いました。

また、12 月 11 日には講師の小池信彦さん(1 期生)から、家電製品・石油ガス機器と省エネルギーについての制度、省エネ家電製品などの最新情報について解説をしていただきました。後半は手塚祐次さん(2 期生)に自作の電球比較装置を使ってワットアワーメーター、エコワットの使い方の説明をしていただきました。また研修の際には先輩の推進員 2 名と候補者を 2 つのグループに分かれ、これまでの活動体験についてのフリーディスカッションを行いました。

先輩の推進員が講師として対応した研修は好評で、活発な意見交換が行われました。



研修の様子



長野県飯田市のおひさま発電所を視察



設置した幼稚園

昨年、長野県飯田市内で、幼稚園や公民館の屋根を活用した 38 箇所の太陽光発電所が誕生し、10 月 29 日にそのオープニングセレモニーおよび見学会が行なわれました。ストップ温暖化センターみやぎの担当事務局員が現地取材してきました。

この事業は環境省、飯田市の協力を得て、おひさま進歩エネルギー有限会社が実施するもので、市民による出資によって運営されるのが特徴です。

これまでも市民太陽光発電所は各地で行なわれていますが、寄付金によるものがほとんどで、出資という方式で行なわれる今回の事業は注目に値します。

同社では今後、商店街の ESCO (省エネ機器の導入などのコンサルティング) やペレットストーブの導入なども行っていくとのことです。

詳しくは下記サイトを参照ください。

<http://www.ohisama-energy.co.jp/>

